

平成29年度

小美玉市一般会計予算の概要

《目 次》

○小美玉市の平成29年度予算について	P. 1		
1. みんなで創る自治のまち	P. 2～5		
・住民参加のまちづくり事業	・小美玉市民の日記念事業	・コミュニティ活動活性化事業	
・ふるさとふれあいまつり事業	・国際交流活動事業	・男女共同参画推進事業	・家庭児童相談事業
2. 未来を拓く快適・便利なまち	P. 6～11		
・移住促進住宅取得補助事業	・広域幹線道路整備事業	・JR羽鳥駅及び駅前広場整備事業	
・公共交通ネットワークシステム運行事業	・犬・猫の避妊・去勢手術補助事業	・道路橋梁維持管理事業	・玉里地区地籍調査事業
・公共下水道整備事業	・巴中部地区整備事業	・戸別浄化槽整備事業	・水道配水管整備事業
3. うるおいのある安全安心なまち	P. 12～16		
・LED防犯灯整備事業	・ごみ処理広域化事業	・防災行政無線放送施設整備事業	
・特定防衛施設周辺整備調整交付金事業	・不法投棄対策事業	・消費者対策推進事業	
・茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金	・消防団員装備整備事業	・消防団車両整備事業	
4. ぬくもりにあふれる健やかなまち	P. 17～21		
・結婚推進事業	・医療福祉扶助事業	・小美玉市ふるさと同窓会応援事業	
・ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業	・子育て応援事業	・不妊治療費助成事業	
・予防接種事業	・母子保健事業	・放課後児童対策事業	
5. 活力に満ちた産業のまち	P. 22～24		
・ふるさと寄附金事業	・おみたま産業まつり事業	・地域特産品ブランド化推進事業	
・経営所得安定対策事業	・空の駅管理運営事業		
6. 個性豊かな教育・文化のまち	P. 25～28		
・学校規模・学校配置適正化事業	・「夢先生」派遣事業	・芸術文化振興事業	・コミュニティ・スクール促進事業
・戸沢サミットin小美玉事業	・新入学児童用ランドセル購入事業	・小川海洋センター施設改修事業	
7. 信頼で築く自主・自立のまち	P. 29～31		
・地方創生推進事業	・広報活動経費	・第2次小美玉市総合計画策定事業	
○平成29年度小美玉市一般会計予算案状況	P. 32～33		
○平成29年度小美玉市一般会計歳入歳出予算案の目的別及び性質別の割合	P. 34～35		
○平成29年度一般会計予算額の合計に対する割合	P. 36～37		
○歳入の概要	P. 38～39		
○歳出の概要	P. 40～43		

小美玉市の平成29年度予算について

本市をとりまく行財政環境は、人口減少・少子高齢社会の急速な進展や、普通交付税算定方式の一本算定移行による段階的縮減の開始など、歳入は減少傾向であるのに対し、歳出は増加傾向にあることから、依然として厳しい状況にあります。引き続き国や県の動向を注視しつつ、国の地方財政対策を見極めながら、行財政全般にわたる改革を行うほか、市債残高の抑制にも留意するなど、将来にわたり持続可能な健全財政を念頭に置いた予算編成を行う必要があると考えております。

そのような厳しい財政状況にあっても、平成29年度は本市総合計画後期基本計画の最終年度であり、総仕上げの年でありますので、「人が輝く水と緑の交流都市」を実現するため、市民の交流基盤の強化とともに、市の一体化や都市としての機能の向上、活力にあふれた安全安心のまちづくりなど、重点的かつ積極的な予算編成を行いました。さらに平成29年度は、「小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略：ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の2年目であり、ここでの成果は計画の成否を左右する重要なものとなるため、着実に実行するための事業を多数盛り込んでおります。

以上の結果、平成29年度小美玉市一般会計の予算規模は、総額235億8,700万円となり、前年度当初予算より2.4%増の予算となりました。

この資料では、総合計画に掲げた基本目標ごとに新規事業や拡充事業を中心として予算の一部を紹介します。

平成29年2月20日 小美玉市長 島田穰一



1 みんなで創る自治のまち

1. **市民協働の推進**：「新しい公共」の考え方にに基づき、市民と行政とが互いに協力しながら責任を持ってまちづくりを行う、市民協働の展開を図ります。また、国際化に対応した人づくり、まちづくりとして姉妹都市交流事業等を展開しています。
2. **新たなコミュニティの構築**：「自分たちのまちは自分たちで創る」という住民自治の基本理念に基づき、小学校区を単位とする新たなコミュニティ組織（地区コミュニティ）の構築を目指します。そのため、市民のコミュニティ意識の高揚を基本にしながら、様々な育成支援策を推進するとともに、コミュニティ組織相互のネットワーク化を図ります。
3. **多様な交流の推進**：国際化に対応した人づくり、まちづくりを目指し、市民協働を基本とした姉妹都市交流や国際理解教育の推進など、国際交流を推進します。また、市民交流を促進し、市民の一体化を進めるとともに、外国人が安心して生活できる地域づくりを目指します。
4. **人権の尊重**：差別や偏見がなく、人権が尊重される地域社会をつくるために、様々な機会をとらえて、あらゆる人権課題に関する啓発と教育を推進し、人権意識の高揚に努めます。
5. **男女共同参画社会の推進**：男女の人権が尊重される男女共同参画社会を目指し、全庁的な協力体制のもと総合的な施策の推進を図ります。また、家庭、学校、地域、職場などにおける男女平等や、政策決定過程での女性の参画促進など、あらゆる分野での男女共同参画を推進するとともに、仕事と子育ての両立支援、雇用機会の均等など男女が働きやすい環境づくりを目指します。

住民参加のまちづくり事業【拡充事業】（市民協働課）

事業費 6,650 千円



まちづくり活動報告会

財源		主な経費	
国の負担		まちづくり組織活動補助金	6,650 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	6,650 千円		

予算科目（ 02-01-10-04 ）

市民活動団体の自治力向上と地域活性化を図るため、まちづくり審査会において認定した、まちづくり組織（市民活動団体）に事業補助を行います。平成29年度は、学区まちづくり組織8団体、まちづくり委員会23団体、テーマ型まちづくり組織9団体への補助を予定しています。

小美玉市民の日記念事業【継続事業】(秘書広聴課)

事業費 500 千円



市民の日式典の様子

財源		主な経費	
国の負担		市民の日実行委員会交付金	500 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	500 千円		

予算科目 (02-01-01-03)

ふるさと小美玉市について将来にわたって愛着と理解を深め、市民としての一体感を育み、より豊かで魅力ある小美玉市を将来にわたり築きあげていくことを期する日として合併した3月27日を小美玉市民の日と定め、市民による「市民の日実行委員会」を組織し、企画及び運営を行います。

コミュニティ活動活性化事業【継続事業】(市民協働課)

事業費 5,200 千円



コミュニティ活動

財源		主な経費	
国の負担		施設備品購入費	200 千円
県の負担		コミュニティ活動整備助成金	5,000 千円
借入金			
その他	5,000 千円		
市の負担	200 千円		

予算科目 (02-01-10-01)

地域コミュニティの活動や地域コミュニティ間の連携の強化などを図り、世代間の交流や伝統文化の継承、地域課題の解決などの取り組みを通じて、地域コミュニティを中心とした地域づくりを目指します。市は、地域コミュニティが自立して行う事業に対し、備品購入などの各種支援を行います。(特定財源：自治総合センターコミュニティ助成金5,000千円)

ふるさとふれあいまつり事業【継続事業】(市民協働課)

事業費 9,000 千円



ふるさとふれあいまつり

財源		主な経費	
国の負担		ふるさとふれあいまつり実行委員会補助金	9,000 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	9,000 千円		

予算科目 (02-01-10-01)

市全体の一体感の醸成と市民相互のこころのふれあいや地域文化の高まりを求めて、まつりを実施運営する実行委員会に補助金を交付します。延べ2万5千人が来場する市内最大のイベントです。

国際交流活動事業【継続事業】(市民協働課)

事業費 2,800 千円



国際交流の様子

財源		主な経費	
国の負担		国際交流協会助成金	2,800 千円
県の負担			
借入金			
その他	6 千円		
市の負担	2,794 千円		

予算科目 (02-01-10-02)

姉妹都市及びその他の海外都市の外国人との交流を通して、市内の国際交流に携わる方々の連携を深め、一体感の醸成を図ると同時に、国際交流への理解と国際感覚を育成します。

また、姉妹都市であるアメリカ合衆国カンザス州アビリン市との青少年訪問団相互交流事業をはじめとした多様な国際交流活動に対し助成金を交付します。平成29年度はアビリン市に訪問団を派遣します。(特定財源：国際親善交流基金積立金利子 6千円)

男女共同参画推進事業【継続事業】(市民協働課)

事業費 1,143 千円



男女共同参画フォーラム

財源		主な経費	
国の負担		女性会補助金	300 千円
県の負担		男女共同参画フォーラム実行委員会補助金	200 千円
借入金		啓発用品(ウェットティッシュ・パンフレット等)	623 千円
その他		その他(保険料・軽油等)	20 千円
市の負担	1,143 千円		

予算科目 (02-01-10-06)

男女共同参画推進委員会による啓発・推進活動を行うほか、おみたまハーモニー連絡会による女性団体の連携強化を図ります。また、昨年度に続いて、フォーラムを開催し、より一層の啓発に努めます。

家庭児童相談事業【継続事業】(子ども福祉課)

事業費 4,701 千円



虐待等の未然防止、早期発見、再発防止に努めます

財源		主な経費	
国の負担		家庭相談員報酬等	4,590 千円
県の負担		各種負担金	39 千円
借入金		その他(委員謝金・法令ハンドブック等)	72 千円
その他			
市の負担	4,701 千円		

予算科目 (03-02-01-04)

児童や家族が抱える問題に対応し、家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化等、家庭児童福祉の向上を図るための身近な相談援助機関として、家庭相談員を配置しています。18歳未満の児童を対象に児童と児童を取り巻く家庭問題などの相談に対応し、関係機関と連携を取りながら虐待等の未然防止、早期発見、再発防止に努めます。

2 未来を拓く快適・便利なまち

1. **計画的土地利用の推進**：「市都市計画マスタープラン」に基づき、優良な農地や良好な自然環境の保全に努めるとともに、地域特性を生かした土地利用を推進します。
2. **道路体系の充実**：広域及び市内地域間の交流と連携を強化するため、広域幹線道路と市内幹線道路の良好な道路ネットワークの構築を目指すとともに、交通弱者に配慮した安全快適な道路環境の整備に努めます。
3. **公共交通の充実**：鉄道の利便性向上やバス路線の維持に努めるとともに、本市に合った公共交通の導入を検討し、誰もが快適に利用できる公共交通網の整備を推進します。
4. **上水道の整備**：安全・安心なおいしい水の安定的な供給を行うため、効率的な事業運営による水道事業の経営の健全化を図るとともに、適切な施設の維持管理に努めます。
5. **下水道の整備**：公共用水域への汚濁負荷を削減し、すべての市民が、快適で衛生的な生活ができる環境づくりを目指します。
6. **住環境・景観の保全と整備**：住宅の供給に際しては、田園環境と調和のとれた安全で暮らしやすい住宅地づくりを促進するとともに、市営住宅の適切な維持・管理と高齢社会に対応した住宅施策を推進します。霊園については、その管理・運営方法の検討や墓地の計画的な拡大を進めます。景観形成については、総合的かつ計画的な景観施策を推進します。
7. **公園・緑地・水辺の整備**：計画的な公園・緑地・水辺の保全・配置・整備を推進し、市民や来訪者が気軽に集い憩う、賑わいのある交流空間の形成を図ります。

移住促進住宅取得補助事業【新規事業】（都市整備課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 4,500 千円



移住促進を支援

財源		主な経費	
国の負担		移住促進住宅取得補助金	4,500 千円
県の負担			
借入金			
その他	4,500 千円		
市の負担			

予算科目（ 08-01-02-01 ）

小美玉市内への移住を促進し、地域の活性化を図るため、本市へ移住する者の住宅の取得に要する経費及びその他移住に伴い発生する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。対象は、平成29年4月1日以降に市内で取得の契約を締結した住宅とし、平成30年3月31日までに所有権の保存又は移転の登記が完了する住宅であり、かつ、平成29年4月1日から平成30年3月31日までに対象住宅への居住が開始され転入届を済ませることができる方、転入日又は申請日のいずれか早い日から起算して過去5年以内に小美玉市の住民基本台帳に記録されたことのない方、市町村税の滞納がない方、取得した住宅に5年を超えて居住しようとする方です。（賃貸、販売等の営利を目的とする場合・住宅又は敷地が贈与あるいは相続したものである場合・住宅又は敷地が2親等以内の親族から購入又は賃借したものである場合は対象外です。（特定財源：ふるさと応援基金繰入金4,500千円）

広域幹線道路整備事業【継続事業】（幹線道路推進課）

事業費 2,625,900 千円



整備中の広域幹線道路

財源		主な経費	
国の負担	1,332,785 千円	測量・実施設計・整備等委託	1,610,900 千円
県の負担		工事請負費	457,000 千円
借入金	1,223,400 千円	公有財産購入費	277,000 千円
その他		補償費等	281,000 千円
市の負担	69,715 千円		

予算科目（08-02-03-03）

市内の主要拠点を結ぶ幹線道路を整備する事により、地域間の連携が強化され、利便性が向上します。交通アクセスの向上を活かした地域振興のために、引き続き、(仮称)石岡小美玉スマートICアクセス道路、栗又四ヶ線や羽鳥宿張星線などの広域幹線道路を整備します。

(特定財源：社会資本整備総合交付金586,681千円・道整備交付金746,104千円・合併特例債1,223,400千円)

J R羽鳥駅及び駅前広場整備事業【継続事業】（都市整備課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 164,430 千円



現在のJ R羽鳥駅

財源		主な経費	
国の負担	56,798 千円	駅舎及び自由通路整備委託料	67,160 千円
県の負担		駅前広場等整備工事	47,000 千円
借入金	101,900 千円	用地買収費	50,000 千円
その他		羽鳥駅東口拠点整備等検討委員謝金	270 千円
市の負担	5,732 千円		

予算科目（08-04-02-03）

J R羽鳥駅における平成27年の1日平均乗車人員は2,301人ですが、本市は東京都心などへの通勤圏内であり、市民、さらには茨城空港利用者の利便性の向上を図るため、J R常磐線運行の充実・強化などが求められています。今後は、本市の陸の玄関口であるJ R羽鳥駅の橋上化と、バリアフリーに対応した自由通路や駅前広場の一体的再整備により、鉄道とバスの結節機能の強化を図るなど、交通弱者を含むすべての人に配慮した施設を整備します。また、地方創生の一環として、駅前広場等に交流とサービスの拠点整備を推進します。

(特定財源：社会資本整備総合交付金56,798千円・合併特例債101,900千円)

公共交通ネットワークシステム運行事業【継続事業】（企画調整課）

事業費 56,315 千円



小美玉市循環バス

財源		主な経費	
国の負担		公共交通ネットワークシステム運行事業委託	55,806 千円
県の負担		バス利用ガイド等作成	509 千円
借入金			
その他	43,630 千円		
市の負担	12,685 千円		

予算科目（02-01-15-02）

主に高齢者や学生を対象に市内公共施設や商業施設を循環するバスを運行することにより交通弱者の利便性向上や交通空白地域の解消を図ります。地域公共交通実証運行期間の延長に伴い、市民の皆様からの意見を聞きながら、より一層の利用促進に取り組みます。（特定財源：合併振興基金繰入金40,000千円・市内循環バス運賃3,630千円）

犬・猫の避妊・去勢手術補助事業【継続事業】（環境課）

事業費 1,000 千円



動物愛護活動を支援

財源		主な経費	
国の負担		動物愛護活動支援補助金	1,000 千円
県の負担			
借入金			
その他	1,000 千円		
市の負担			

予算科目（04-01-06-05）

犬猫の無秩序な繁殖を抑制することにより、周囲に対する危害及び迷惑の防止を図るとともに、動物の愛護及び管理についての意識の高揚を図ることを目的として、犬猫の避妊及び去勢手術に要する経費について補助金を交付します。（避妊手術1頭あたり4千円・去勢手術1頭あたり3千円）平成28年度実績（H29.1月末現在）277件・998千円（特定財源：ふるさと応援基金繰入金1,000千円）

道路橋梁維持管理事業【継続事業】（管理課）

事業費 414,534 千円



道路補修工事

財源		主な経費	
国の負担	184,882 千円	一般市道路面清掃委託・道路ストック総点検調査等	178,190 千円
県の負担		工事請負費	196,600 千円
借入金		原材料費	17,500 千円
その他		その他（修繕料・使用料等）	22,244 千円
市の負担	229,652 千円		

予算科目（08-02-02-01）

道路は、市民の生活を支え、災害時には避難・救援活動の生命線となるとともに、交通ネットワークの要として、社会経済の発展を支える重要な社会資本です。道路を常に良好な状態に保ち、安全な通行を確保するため、道路や橋梁の維持修繕に取り組んでいます。維持修繕の取組みとして、日常的な巡回点検や定期点検、大雨等の際に行う異常時点検等の各種点検を着実にを行い、道路の状況を的確に把握することで、維持工事や計画的な補修・補強工事を実施しています。（特定財源：社会資本整備総合交付金184,882千円）

玉里地区地籍調査事業【継続事業】（農政課）

事業費 26,929 千円



市内の田園風景

財源		主な経費	
国の負担		地籍調査測量委託料	20,294 千円
県の負担		その他（地籍調査審議会委員報酬・システム借上料）	6,635 千円
借入金			
その他			
市の負担	26,929 千円		

予算科目（06-01-06-10）

小美玉市の地籍調査は、合併前の町村において実施しましたが、玉里地区の調査は昭和40年代に実施されたことから、境界杭の亡失により容易に土地の境界が確認できない状態です。そのため、玉里地区の再調査を実施し、永久標識の設置と地上数値法による測量を行ない、地籍の適切な管理を行ないます。平成29年度は、川中子地区の一筆調査に着手いたします。

公共下水道整備事業【継続事業】（下水道課）

事業費 456,668 千円



マンホール設置工事の様子

財源		主な経費	
国の負担	127,750 千円	実施設計委託等	35,500 千円
県の負担	2,000 千円	管渠埋設工事等	407,900 千円
借入金	300,800 千円	補償費等	11,000 千円
その他	15,040 千円	その他（原材料費・公課費等）	2,268 千円
市の負担	11,078 千円		

予算科目（ 01-02-01-02・01-02-03-02） 参考：下水道事業特別会計

「公共下水道」は、豊かな自然環境と衛生的で快適な暮らしを守ります。水路や河川の汚濁の主な原因の一つは、家庭からの生活雑排水です。このような汚濁の原因を解消し、水路や河川を環境をより良くするためにも、公共下水道事業が大事な役割を果たします。

(特定財源：社会資本整備総合交付金87,250千円・地方創生汚水処理施設整備推進交付金40,500千円・市町村下水道整備支援事業費補助金2,000千円・下水道事業債300,800千円・受益者負担金等15,040千円)

巴中部地区整備事業【継続事業】（下水道課）

事業費 379,086 千円



農業集落排水施設

財源		主な経費	
国の負担	140,000 千円	実施設計委託	13,500 千円
県の負担		工事請負費	359,000 千円
借入金	219,100 千円	補償金等	5,500 千円
その他		その他（保険料・手数料等）	1,086 千円
市の負担	19,986 千円		

予算科目（ 01-02-01-01 ） 参考：農業集落排水事業特別会計

公共用水域や農業用排水の水質保全及び農業集落地域における生活環境の改善を図るため、巴中部地区（上合・飯前・前原・上吉影）の管路施設及びマンホールポンプ施設を整備します。（平成20年度から平成29年度までに実施する事業（Ⅰ期地区H20年～H24・Ⅱ期地区H25～H29年度））(特定財源：地方創生汚水処理施設整備推進交付金140,000千円・農業集落排水事業債219,100千円)

戸別浄化槽整備事業【継続事業】（下水道課）

事業費 53,203 千円



浄化槽設置工事の様子

財源		主な経費	
国の負担	12,101 千円	実施設計委託	1,955 千円
県の負担	180 千円	戸別浄化槽設置工事費	50,901 千円
借入金	19,700 千円	単独浄化槽撤去補助金	180 千円
その他	3,840 千円	その他（需要費）	167 千円
市の負担	17,382 千円		

予算科目（ 01-02-01-02 ） 参考：戸別浄化槽事業特別会計

公共用水域の汚濁負荷を削減し、快適で衛生的な生活ができる環境づくりの実現を図るため、高度処理型（窒素・りん除去型）の合併浄化槽を整備することにより、下水道事業認可区域及び農業集落排水事業実施区域外の区域の集合処理が困難な地区の生活排水対策を推進します。

(特定財源：地方創生汚水処理施設整備推進交付金12,101千円・単独浄化槽撤去県補助金180千円・浄化槽事業債19,700千円・受益者負担分3,840千円)

水道配水管整備事業【継続事業】（水道課）

事業費 575,442 千円



水道局の貯水タンク

財源		主な経費	
国の負担	83,241 千円	工事請負費	546,173 千円
加入金	14,580 千円	設計費	29,268 千円
借入金		その他（材料費）	1 千円
その他	18,620 千円		
損益勘定留保資金等	459,001 千円		

参考：水道事業企業会計

上水道管路を計画的に災害に強い管路に整備することにより、いつでも安全・安心なおいしい水の安定供給を図るため、国庫補助事業を中心に下水道や道路改良工事等に併せて効率的に老朽化した石綿セメント管などの配水管を耐震性のある管種に更新工事をしていきます。

(特定財源：民生安定施設整備事業補助金83,241千円・工事負担金18,620千円)

3 うるおいのある安全安心なまち

1. **自然・地球環境の保全**：かけがえのない自然環境を次代に継承するため、「市地球温暖化防止実行計画」に基づいた地球温暖化対策や、新エネルギーの活用に取り組みます。また、市民・事業者と協力して、霞ヶ浦や河川の浄化対策及び公害対策を推進します。
2. **循環型社会の形成**：ごみの分別収集などにより、ごみの減量化や資源化を促進するなど、市民のリサイクル意識の啓発を図り、将来にわたって環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の構築を目指します。また、ごみの不法投棄などを防止するため、監視体制の強化に努めます。
3. **基地対策の充実**：防衛施設との共存を目指し、基地周辺の生活環境の整備や民生安定の向上に努めます。
4. **防災対策の充実**：市民の安全・安心を確保するため、「市地域防災計画」に基づき、防災体制の強化を図り、災害に強いまちを目指します。また、市民一人ひとりの防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るとともに「市国民保護計画」に基づき、総合的な危機管理体制の構築を目指します。
5. **消防・救急体制の充実**：各種の災害に迅速かつ確実に対応できるよう、消防体制及び予防対策を充実させ、被害の軽減を目指します。また、増加する救急需要に対応するため、救急・救助体制の確立や市民への応急手当の普及啓発により、救命体制の構築を目指します。
6. **交通安全対策の充実**：関係機関と連携しながら、予防対策として交通安全教育、交通安全施設の整備を進めるとともに、交通事故被災者への支援の充実を図り、交通事故発生件数の一層の削減、交通事故死者数ゼロのまちを目指します。
7. **生活安全対策の充実**：市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図り、地域の防犯力の向上に努め、犯罪のない地域社会の実現を目指します。
また、市民が消費に関するトラブルに巻き込まれないよう、県と連携した相談体制の充実に努めるとともに、消費に関する情報提供など啓発活動を推進します。

LED防犯灯整備事業【継続事業】（防災管理課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 32,768 千円



LED防犯灯（設置例）

財源		主な経費	
国の負担		防犯施設整備工事費	32,768 千円
県の負担			
借入金	29,400 千円		
その他			
市の負担	3,368 千円		

予算科目（02-01-12-01）

LED（発光ダイオード）防犯灯は、従来の防犯灯に比べ寿命が長い（約10年以上）ため、修繕の手間が省け、消費電力が従来に比べ約30%ですむことから、CO2（二酸化炭素）排出量が少ない、環境に優しい防犯灯です。環境負荷の軽減に寄与すること、また防犯灯の維持管理費の軽減及び適切な管理を目的としています。2ヵ年事業として、1年目（H28）に行政区管理の防犯灯を対象とし、2年目（H29）に市役所管理の防犯灯を整備することにより、安全・安心な「心地よい」まちづくりに寄与します。（特定財源：LED防犯灯整備事業債29,400千円）

ごみ処理広域化事業【継続事業】（環境課）

事業費 43,038 千円



霞台厚生施設組合環境センター

財源		主な経費	
国の負担		広域ごみ処理施設建設負担金	43,038 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	43,038 千円		

予算科目（ 04-02-02-01 ）

老朽化する現有ごみ処理施設の更新を行い、安定的なごみ処理施設の運営を確保するため、3市1町（小美玉市・石岡市・かすみがうら市・茨城県）によるこれまでより広域化した枠組みを整え、スケールメリットによる施設建設等に係る経費の縮減を図り、合理的かつ、より安定した経営基盤の確立を目指します。

防災行政無線放送施設整備事業【継続事業】（防災管理課）

事業費 187,897 千円



市内に設置されている屋外拡声子局

財源		主な経費	
国の負担	137,242 千円	工事監理委託	1,664 千円
県の負担		防災行政無線放送施設整備工事	184,346 千円
借入金	50,500 千円	その他（郵便料・需用費等）	1,887 千円
その他			
市の負担	155 千円		

予算科目（ 02-01-13-03 ）

小美玉市の防災行政無線は、合併後の無線システムを統合・デジタル化に対応するため、市全域で統一的な防災行政無線を整備し、大規模な災害が発生した場合に、住民への迅速な情報伝達等を実施し、被害を最小限に抑え、二次災害の発生を防ぐための確な防災応急対策を図ることを目的としています。平成29年度も、老朽化したアナログ方式の屋外拡声子局のデジタル化更新を進めてまいります。（特定財源：百里基地周辺無線放送施設設置助成事業補助金137,242千円・緊急防災減災事業債50,500千円）

特定防衛施設周辺整備調整交付金事業【継続事業】（基地対策課）

事業費 489,067 千円



茨城空港と航空自衛隊百里飛行場

財源		主な経費	
国の負担	280,000 千円	測量・実施設計委託等	40,387 千円
県の負担		工事請負費	361,600 千円
借入金		補償等	85,800 千円
その他	125,500 千円	その他（手数料・使用料等）	1,280 千円
市の負担	83,567 千円		

予算科目（ 02-01-16-01 ）

ジェット機が離着陸する飛行場などが行われる演習場等については、特にその周辺の生活環境や地域開発に影響を受けている市町村があります。それらの市町村には、交通・レクリエーション・社会福祉施設等の公共用施設の整備に使用できる交付金を交付しています。本市におきましても百里基地による騒音等の影響を受けているため、防衛省より特定防衛施設周辺整備調整交付金を交付されています。この交付金により、対象地区の道路や防火水槽の整備等を行っています。（特定財源：特定防衛施設周辺整備調整交付金280,000千円・道路整備基金繰入金125,500千円）

不法投棄対策事業【継続事業】（環境課）

事業費 5,762 千円



やめよう不法投棄

財源		主な経費	
国の負担		不法投棄監視員報酬	288 千円
県の負担		不法投棄物回収作業員賃金	3,571 千円
借入金		廃棄物処理手数料	1,071 千円
その他	1 千円	その他（軍手・ゴム手袋・不法投棄警告看板等）	832 千円
市の負担	5,761 千円		

予算科目（ 04-02-01-03 ）

不法投棄とは、廃棄物を適正に処理せず、みだりに道路や山林、空き地等に捨てる行為のことです。不法投棄は、美しい自然やまちの景観を損ない、周囲を不衛生にするほか、害虫の発生や、有害物質による土壌・水質の汚染被害を発生させる恐れがあります。小美玉市では、不法投棄の未然防止、早期解決のための巡回監視活動、取締りの強化、啓発活動の強化に努めています。（特定財源：路上放棄車処理料1千円）

消費者対策推進事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 6,175 千円



消費生活相談員が問題解決に向けて手助けします

財源		主な経費	
国の負担		消費生活相談員報酬	3,754 千円
県の負担	3,118 千円	弁護士相談業務委託	65 千円
借入金		市消費生活の会補助金	277 千円
その他	1 千円	その他（パンフレット作成・使用料等）	2,079 千円
市の負担	3,056 千円		

予算科目（ 07-01-03-01 ）

消費生活センターとは、消費者保護を目的とした機関です。消費者被害の相談や暮らしに役立つ情報、消費者教育の推進などを行うことを目的としています。近年増加している悪質商法、多重債務、家庭製品による事故等に対し、消費生活相談員が問題解決に向けて手助けをいたします。小美玉市では相談員2名体制で随時相談を受け付けて、問題解決に取り組んでいます。

(特定財源：県消費者行政推進交付金事業費補助金3,118千円)

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会負担金【継続事業】（消防本部警防課）

事業費 10,899 千円



いばらき消防指令センターの内部

財源		主な経費	
国の負担		茨城県消防救急無線・指令センター運営協議会負担金	10,899 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	10,899 千円		

予算科目（ 09-01-01-10 ）

茨城消防救急無線・指令センター運営協議会では、当協議会を構成する茨城県内20消防本部33市町の災害通報の受信、出動指令その他の消防指令業務を共同で行う「いばらき消防指令センター」を整備しています。指令業務を共同運用することにより、20消防本部全体から集積される、車両動態等の様々な情報が一元化・共有化されることとなり、よりの確で迅速な消防・救急業務や関係機関等への情報提供が可能となります。

消防団員装備整備事業【継続事業】（消防本部総務課）

事業費 843 千円



消防団水防訓練の様子

財源		主な経費	
国の負担		防塵メガネ購入	843 千円
県の負担	400 千円		
借入金			
その他			
市の負担	443 千円		

予算科目（ 09-01-02-01 ）

消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図り、住民の安全の確保に資することを目的として、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律（平成25年法律第110号）」が、施行されました。その中で、消防団の装備については、「消防団の活動の充実強化を図るため、消防団の装備の改善及び消防の相互の応援の充実を図られるよう、必要な措置を講ずるものとする」と規定されたところです。当市では防塵メガネ600本を整備し、消防団活動の強化を図ります。（特定財源：消防団充実強化推進事業費補助金400千円）

消防団車両整備事業【継続事業】（消防本部総務課）

事業費 37,509 千円



出初式の様子

財源		主な経費	
国の負担		消防車両購入	37,509 千円
県の負担			
借入金	35,500 千円		
その他			
市の負担	2,009 千円		

予算科目（ 09-01-03-01 ）

市内には規模の大きな工場や茨城空港などがあります。このような施設から、万が一火災が発生した際には、地理に精通し、機動力を備えた消防団の活躍が大いに期待されます。各消防団に配備されている車両は、使用頻度も高く、消耗著しい状態です。消防力の更なる充実強化のため、消防団消防ポンプ自動車を順次更新します。（特定財源：消防ポンプ自動車購入事業債35,500千円）

4 めくもりにあふれる健やかなまち

- 1. 少子化対策の推進：**地域において安心して子どもを産み育てることができる社会を目指し、市民のライフスタイルに即した保育サービスや、地域ぐるみの子育て環境の充実を推進します。また、児童虐待への対応、出会いの場の創出など、子育て支援と一体となった少子化対策を積極的に推進します。
- 2. 健康づくりの推進：**子どもの健やかな心身の育ちと安心して子育てができるよう、きめ細かな母子保健の充実を図ります。また、市民の誰もが心身ともに健康でいきいきと暮らせるようにライフステージに合わせた健康づくり事業の充実を努め、健康維持・増進・健康管理を目的とした保健サービスの充実を図ります。
- 3. 地域医療の充実：**市民が住み慣れた地域で安心して暮らしを送れる信頼の医療を確保するため、市民の視点に立った医療を目指します。また、公的病院としての役割を適切に果たしていくことによって地域医療の充実を努めるとともに、救急医療体制を確保してまいります。
- 4. 地域福祉の充実：**地域住民を中心に自助・共助のバランスがとれた地域福祉の実現を目指し、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを推進します。
- 5. 高齢者福祉の充実：**市高齢者福祉計画等に基づき、高齢者が自立して、いきいきと暮らすことができるよう、介護予防の視点による高齢者福祉サービスを図ります。また、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの充実を図ります。
- 6. 障がい者福祉の充実：**障がいのある人もない人も、相互に人格と個性を尊重し合い、互いに支え合いながら、地域でいきいきと明るく豊かに暮らしていける社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念に基づき、障がいのある人の社会参加の機会の確保や地域社会における共生を図るため、社会的障壁の除去につながるよう障がい者福祉の充実を図ります。家庭や地域の中で自立した日常生活・社会生活を送れるよう、障がいのある人の本意に沿ったサービス等の提供体制を確立します。
- 7. 社会保障の充実：**市民が様々なライフステージにおいて安心して生活ができるよう、国民健康保険や介護保険、医療給付などの安定した運営と制度の適正化及び啓発を図り、社会保障の充実を努めます。また、国民年金については、年金制度について周知、啓発を行います。

結婚推進事業【拡充事業】（子ども福祉課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 3,098 千円



恋愛・結婚のイメージアップを図ります

財源		主な経費	
国の負担		結婚推進事業交付金	500 千円
県の負担		結婚式プロモーションビデオ作成委託	1,500 千円
借入金		その他（配偶者斡旋報奨金・負担金等）	1,098 千円
その他			
市の負担	3,098 千円		

予算科目（02-01-14-03）

恋愛・結婚のイメージアップを図るとともに誰もが参加したくなる出会いの場の創出を積極的に展開する事で、小美玉市に住む未婚の若者がだんだんと結婚したくなるまちを目指します。結婚イメージアップムービーの作成や異業種交流等の多彩な出会いの場の創出とコミュニケーションやファッション・マナー等の婚活に必要なスキルを習得する婚活事前講座を開催します。

医療福祉扶助事業【継続事業】（医療保険課）

事業費 348,228 千円



医療福祉制度が充実

財源		主な経費	
国の負担		小児・特例小児・特例高校生医療福祉費等	147,566 千円
県の負担	132,827 千円	母子・父子医療福祉費	33,354 千円
借入金		重度障害者医療福祉費	88,207 千円
その他	41,885 千円	高齢重度障害者医療福祉費	67,022 千円
市の負担	173,516 千円	妊産婦医療福祉費	12,079 千円

予算科目（ 03-01-06-02 ）

小児・妊産婦・ひとり親家庭の母子及び父子・重度心身障害者等が必要とする医療を容易に受けられるよう、健康保険で病院などにかかった場合の自己負担分の費用を公費で助成する制度です。必要とする医療を安心して受けられるよう、医療費の負担を軽減し生活の安定と福祉の向上を図ります。また、市単独事業により、所得制限の撤廃や中学生の外来診療及び高校生外来・入院診療も対象とする拡充を図っています。

(特定財源：医療福祉県補助金132,827千円・医療福祉費返納金41,885千円)

小美玉市ふるさと同窓会応援事業【拡充事業】（企画調整課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 600 千円



ふるさと回帰のきっかけをつくります

財源		主な経費	
国の負担		同窓会開催助成金	600 千円
県の負担			
借入金			
その他	300 千円		
市の負担	300 千円		

予算科目（ 02-01-15-03 ）

地域経済の活性化及び定住の促進を図るため、市民交流やふるさと回帰のきっかけをつくることを目的として、市内で開催される同窓会に対し助成金を交付します。市内の同一の保育園、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校の卒業生で構成される団体又はグループが行う親睦会が対象となり、同窓会開催時に、小美玉市ふるさと寄附金等の情報の周知及びパンフレット等の配布を行うことや市内の店舗等で開催されることなどを条件に1人2千円の助成をします。(特定財源：ふるさと応援基金繰入金300千円)

ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業【継続事業】（介護福祉課）

事業費 4,889 千円



孤独感の解消を図ります

財源		主な経費	
国の負担		ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業委託	4,889 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	4,889 千円		

予算科目（ 03-01-02-06 ）

市内のひとり暮らしの高齢者の安否確認・健康保持・孤独感の解消を図ります。訪問員は、利用者（約300名）宅に週2回以上乳製品（乳酸菌飲料等）を1日1本の割合で配達をし、利用者が最近不在等の異常が認められた場合、民生委員・警察署等の関係機関に対して速やかに連絡をする事となっています。平成29年度は対象者の増により、約113,000本を配達予定です。

子育て応援事業【継続事業】（子ども福祉課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 1,800 千円



子育ての不安感等を緩和

財源		主な経費	
国の負担		講師謝金等（イクメン成長物語事業講座等）	100 千円
県の負担		出産子育て情報アプリ運営費	1,200 千円
借入金		駐車場へのマタニティマーク設置助成金	500 千円
その他			
市の負担	1,800 千円		

予算科目（ 03-02-01-06 ）

子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、出産子育て情報アプリの作成やイクメン講座の開催、駐車場へのマタニティマーク設置助成金の交付等を行います。アプリ作成については、子育てに関する情報環境の向上を目指し、子育てに関する地域情報（保育園や医療機関などの施設情報、イベント情報、予防接種スケジュール）が、アプリ上に集約され、自分に必要な情報を自動で受け取ることができるようなサービスの提供を図ります。

不妊治療費助成事業【継続事業】（健康増進課）



事業費 4,600 千円



特定不妊治療を応援します

財源		主な経費	
国の負担		不妊治療費補助金	4,600 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	4,600 千円		

予算科目（ 04-01-01-02 ）

不妊治療費については、1回の治療費が高額であり、その経済的負担が重いことから、特定不妊治療に要する費用の一部を補助することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とします。特定不妊治療に係る自己負担の内、茨城県不妊治療費補助金を控除した額について、1回の治療につき10万円を限度に補助します。40歳未満で新規に申請する場合は通算6回までとなっています。

予防接種事業【継続事業】（健康増進課）

事業費 156,915 千円



感染症の罹患と重篤化を予防

財源		主な経費	
国の負担		各種予防接種個別接種委託料	154,497 千円
県の負担		インフルエンザ予防接種通知書作成封入封緘委託	942 千円
借入金		各種予防接種個別接種費	866 千円
その他		その他（予診票等）	610 千円
市の負担	156,915 千円		

予算科目（ 04-01-02-01 ）

感染症の罹患と重篤化を予防するため、予防接種についての十分な情報提供を行い、予防接種法に基づく定期接種の接種率の向上を図ります。また、任意接種についても、市民の費用負担の軽減を図るなど接種しやすい体制を整備します。そのため、就学前の幼児・児童・生徒に個別通知を送付します。また、インフルエンザ予防接種に対し個別通知、乳幼児健診・お知らせ版・HPによる啓蒙をします。

母子保健事業【継続事業】（健康増進課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 46,316 千円



健診の様子

財源		主な経費	
国の負担	969 千円	各種教室・健康相談報償費等	4,818 千円
県の負担	569 千円	妊婦・乳幼児健診委託料等	37,363 千円
借入金		妊婦健康診査費等	2,844 千円
その他	450 千円	その他（印刷物類・手数料等）	1,291 千円
市の負担	44,328 千円		

予算科目（04-01-03-01）

母子保健法に基づき、妊娠期及び乳幼児期の健康の保持、疾病の早期発見・早期対応を目的に、妊婦・乳幼児健診を実施します。検診費用の一部助成を行い、経済的負担の軽減を図ります。

また、子育て世代が抱えるメンタル面の問題についても、関係機関と連携し、切れ目のない支援に努めます。（特定財源：子ども子育て支援交付金169千円・養育医療費国庫負担金800千円・子ども子育て県支援交付金169千円・養育医療費県負担金400千円・養育医療費納付金450千円）

放課後児童対策事業【継続事業】（学校教育課）

事業費 123,075 千円



子どもの安全・安心な活動拠点として

財源		主な経費	
国の負担	29,727 千円	臨時職員賃金	61,875 千円
県の負担	29,727 千円	放課後児童対策事業補助金	45,205 千円
借入金		民間放課後児童クラブ利用促進事業補助金	10,771 千円
その他	19,865 千円	その他（手数料・使用料）	5,224 千円
市の負担	43,756 千円		

予算科目（10-01-04-01）

共働き等の保護者が安心して就労できるよう放課後等に児童の居場所を設置し、子育てを支援することを目的としています。小学校の余裕教室または専用施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域ボランティアとの交流を推進しながら、スポーツや学習・体験活動などを行っています。（特定財源：子ども子育て支援交付金29,727千円・子ども子育て県支援交付金29,727千円・放課後児童クラブ保護者負担金等19,865千円）

5 活気に満ちた産業のまち

- 1. 茨城空港の利活用**：茨城空港を生かしたまちづくりを具現化するため、県や 空のえき「そ・ら・ら」などとの連携のもと茨城空港の利用客確保に努めるとともに、空港周辺地域への産業集積、商業活動の展開を図り交流人口の拡大を目指します。
- 2. 農業・水産業の振興**：担い手の育成と総合的な生産基盤の整備を図り、付加価値が高く農村環境に配慮した安全・安心な農産物の生産を推進します。また、時代に即した農業を確立するため、6次産業化や地産地消などの流通基盤の整備を図ります。水産業については、水産資源の確保など活性化に取り組むとともに、霞ヶ浦の環境保全を図ります。
- 3. 商業・工業の振興**：市民の日常生活における利便性向上と地元商業の活性化を図り、魅力と賑わいのある商業環境の創出を目指します。また、地元企業の安定的な操業の支援や交流の促進、新たな企業の誘致を推進し、市民生活を支える活力ある産業の創出を目指します。
- 4. 観光の振興**：霞ヶ浦や緑豊かな自然環境、地域に根ざした歴史・文化を大切にした観光の振興を推進し、市民が誇りを持てる「ふるさとおみたま」の創造を目指します。

ふるさと寄附金事業【拡充事業】（企画調整課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 72,083 千円



一番人気のほしいも

財源		主な経費	
国の負担		事業推進協力者謝礼	50,000 千円
県の負担		その他（使用料・手数料等）	22,083 千円
借入金			
その他	22,000 千円		
市の負担	50,083 千円		

予算科目（02-01-06-02）

ふるさと寄附金（納税）事業とは、自分自身にゆかりのある、又は関心のある自治体を応援・貢献したいと思う方々が、善意の気持ちを寄附金という形にするものです。自治体に寄附をした場合、その2千円を超える部分について、市民税等から控除されます。なお、税金の控除を受けるためには、寄附した翌年に確定申告を行う必要があります。寄附者は、寄附の用途を指定することで、今まで不可能であった税金の使い道を選択できるようになるしくみです。今年度は、平成29年1月20日現在で13,770件の寄附があり、総額で157,886千円の寄附をいただいています。今後は地方創生の一環として魅力ある地元の名産品などをお礼品に追加し、更なる寄附を募っていくことで、地元企業の活性化も同時に図っていきます。（特定財源：ふるさと応援基金繰入金 22,000千円）

おみたま産業まつり事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 4,000 千円



「空のえき そ・ら・ら」で開催

財源		主な経費	
国の負担		産業まつりイベント開催補助金	4,000 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	4,000 千円		

予算科目（ 07-01-01-02 ）

本市産の農畜産物及び商工業製品の宣伝紹介と販売促進を行い、顧客開拓など商業活動の活性化を図るために「おみたま産業まつり」を毎年実施しています。市民には地場産品の良さや理解を深め、消費拡大を図るPR効果としての期待が大きく、市外からの来訪者に対しては本市のイメージアップを図ることによって、消費の拡大及び商業活動の活性化に寄与することが期待されます。地産地消の更なる推進を図るために産業まつり実行委員会に補助金を交付します。

地域特産品ブランド化推進事業【継続事業】（農政課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 3,600 千円



産・学・官・民の協力により生まれたヨーグルト

財源		主な経費	
国の負担		地域特産品ブランド化推進事業委託	3,600 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	3,600 千円		

予算科目（ 06-01-02-04 ）

小美玉市産の豊かな農産物を活用した「おみたまブランド」を確立することにより、他の地域との差別化を図り、市場における小美玉製品の競争力や情報発信力の優位性を確保することを目的とするため、新商品の開発から販売まで一貫して支援する専門家を雇用し、付加価値の高い商品を開発します。

経営所得安定対策事業【継続事業】（農政課）

事業費 98,050 千円



レンコン収穫の様子

財源		主な経費	
国の負担	6,000 千円	水田活用事業補助金	91,803 千円
県の負担		経営所得安定対策等推進事業費補助金	6,000 千円
借入金		その他（農業再生協議会委員報酬・郵便料）	247 千円
その他			
市の負担	92,050 千円		

予算科目（ 06-01-04-01 ）

経営所得安定対策に基づく米の需給調整の推進、水田農業の経営安定及び水田の有効活用を図るため、水田活用者に対し「需給調整推進型事業」「圃場再生型事業」の補助金をそれぞれの対象事業者に交付します。

また、経営所得安定対策の推進母体である農業再生協議会に対して、制度の円滑な推進を図るため、推進事務費として経営所得安定対策等推進事業費補助金を交付します。（特定財源：経営所得安定対策等推進事業費補助金6,000千円）

空の駅管理運営事業【継続事業】（商工観光課）

事業費 79,934 千円



地域再生拠点施設 空のえき「そ・ら・ら」

財源		主な経費	
国の負担		空の駅運営支援業務委託	10,908 千円
県の負担		イベント開催業務委託	10,000 千円
借入金		設備管理委託	11,055 千円
その他	47,050 千円	その他（委員等報酬・光熱水費等）	47,971 千円
市の負担	32,884 千円		

予算科目（ 07-01-02-03 ）

茨城空港が開港し、茨城県を代表する観光スポットとして賑わいを見せていますが、空港及びその周辺には、食事処やお土産販売店等が不足しているため、来場者への十分なおもてなしが出来ていない状況であり、また、この来場者をいかに地域経済の活性化につなげていくかも重要な課題となっていました。こうした課題を打開するため、小美玉市は、「地元が通過点とならないための対策」「茨城空港を核とした賑わいづくり」「地元ならではのおもてなし機能の充実」を目指し、茨城空港及び小美玉市の魅力や情報を発信する拠点として、また、「魅力的なまちづくり」の一翼を担う施設として、空のえき「そ・ら・ら」を平成26年7月末にオープンさせました。平成29年度も更なる賑わいのために、イベント経費や施設維持のための費用を計上しています。（特定財源：使用料等37,050千円・まちづくり基金繰入金10,000千円）

6 個性豊かな教育・文化のまち

- 1. 学校教育の充実**：学校教育においては、知（確かな学力）、徳（豊かな心）、体（健やかな体）のバランスがとれた教育を目指し、特色ある教育を推進するとともに、地域に開かれた学校づくりを推進してまいります。また、幼児教育については、幼児の発達や実態に即した教育内容の充実に努めます。学校施設及び給食施設については、良好な教育環境が維持できるよう整備充実に図ります。
- 2. 生涯学習の充実**：いつでも、どこでも、誰もが、自分の自由な意思に基づいて、自分に適した手段や方法によって生涯にわたって学ぶことのできる生涯学習社会の構築を目指し、生涯学習に関する基本的な方針を定め、市民と行政の連携による生涯学習推進体制を整備します。また、生涯学習施設の利用促進と利便性、サービス向上を目指し、施設間の連携を強化し、運営内容及び施設の充実に図ります。
- 3. 芸術・文化の振興**：市民一人ひとりが、豊かでゆとりある文化的な生活を享受できる社会を目指し、誰もが気軽に真の芸術文化に触れることができ、さらには、市民が主体的に文化活動に参加できる環境の整備充実に図ります。また、貴重な歴史遺産についての的確に調査・保護する体制づくりを推進するとともに、市民ニーズに対応した史料館の充実に努めます。
- 4. スポーツ・レクリエーションの振興**：市民が気軽に、いつでも、どこでも、誰もがスポーツ・レクリエーションに親しみ、楽しみ、健康でいきいきと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指します。
- 5. 青少年の健全育成**：青少年の健全育成を図るため、学校教育、家庭教育、社会教育の連携強化に努め、地域ぐるみの取組みを進めます。次世代を担う青少年が、夢と希望を持って心豊かにたくましく成長し、社会参加の促進を図るとともに、地域における子どもの居場所づくりを推進します。

学校規模・学校配置適正化事業（小学校建設事業）【継続事業】（施設整備課） 事業費 529,609 千円



小川南小学校として生まれ変わる小川南中

財源		主な経費	
国の負担	176,817 千円	実施設計等委託等（小学校分）	59,936 千円
県の負担		工事請負費（小学校分）	469,673 千円
借入金	291,700 千円		
その他			
市の負担	61,092 千円		

予算科目（10-02-03-01）

全国的な少子化の傾向と同様に、本市においても児童生徒数の減少は避けられず、ますます学校の小規模化が進むことが予想されることから、これからの学校の適正規模を考慮して教育環境を整備していくことが重要な課題となっています。市教育委員会では、「地域的な特性への配慮」と「子どもたちにとって望ましい教育環境」という観点から、幅広い分野の委員で組織する「小美玉市学校規模・学校配置適正化検討委員会」を設置し、小美玉市における教育環境の在り方についての答申を受けました。この答申を尊重しながら、市教育委員会では、「小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画」を策定し、この実施計画に基づき、小中学校の規模・配置の適正化に取り組みます。H29は小川南小学校建設工事、玉里地区小中一貫校基本設計、野田・上吉影・下吉影統合小学校基本構想策定などを行います。（特定財源：防衛施設周辺防音事業補助金43,000千円・公立学校施設整備費補助金133,817千円・教育施設整備事業債291,700千円）

「夢先生」派遣事業【拡充事業】（スポーツ振興課）



事業費 2,050 千円



一流スポーツ選手が夢先生として授業

財源		主な経費	
国の負担		夢先生派遣事業委託料	2,050 千円
県の負担			
借入金			
その他	1,500 千円		
市の負担	550 千円		

予算科目（ 10-06-01-03 ）

小美玉市では、市スポーツ振興基本計画に基づく児童・生徒に対する運動・スポーツの普及に関する取り組みとして、様々なスポーツ選手等（現役で活躍する選手を含む）を「夢先生」として市内小中学校（小学5年生18クラス・中学2年生3クラス）へ派遣し、夢を持つことや努力することの大切さなどを講義と実技を通じて子どもたちに伝えてく「夢の教室」を、JFA（公益財団法人日本サッカー協会）の「JFAこころのプロジェクト」と協力して開催しています。前半の授業では、夢先生と一緒に笑顔いっぱい体を動かし、フェアプレーの精神や仲間と協力することの大切さを学び、後半の授業では、夢先生の体験をもとにスポーツのすばらしさ、夢を持つことのすばらしさ、それに向かって努力することの大切さを学びます。（特定財源：ふるさと応援基金繰入金1,500千円）

芸術文化振興事業【継続事業】（生活文化課）



事業費 63,875 千円



文化創造事業

財源		主な経費	
国の負担		自主文化事業委託	12,200 千円
県の負担		舞台機構音響照明技術委託	16,848 千円
借入金		企画実行委員会補助金	21,300 千円
その他	16,183 千円	その他（報酬・広報紙代・借上料等）	13,527 千円
市の負担	47,692 千円		

予算科目（ 02-01-19-02 ）

市民一人ひとりが、豊かでゆとりのある文化的な生活を享受できる社会を目指し、誰もが気軽に真の芸術文化に触れることができ、さらには、市民が主体的に文化活動に参加できる環境充実のために、市民が参画する実行委員会に補助金を交付します。実行委員会は創造事業（創作活動への参加機会の提供・支援活動）や育成事業（アーティストや専門スタッフによるワークショップ等）といった各種事業を展開しています。

（特定財源：使用料16,183千円）

コミュニティ・スクール促進事業【継続事業】（指導室）



事業費 472 千円



財源		主な経費	
国の負担	104 千円	講師謝金	60 千円
県の負担		学校運営協議会委員報酬	300 千円
借入金		その他（郵便料・広報紙代等）	112 千円
その他			
市の負担	368 千円		

コミュニティ・スクールのイメージ

予算科目（10-01-03-10）

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取組が行われます。学校運営協議会は一定の権限と責任を持って学校運営に参画し、保護者や地域の意見を学校運営に反映します。（特定財源：コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金104千円）

戸沢サミットin小美玉事業【新規事業】（生涯学習課）

事業費 1,800 千円



戸沢サミットin雫石の様子

財源		主な経費	
国の負担		戸沢サミットin小美玉実行委員会補助金	1,800 千円
県の負担			
借入金			
その他			
市の負担	1,800 千円		

予算科目（10-05-01-02）

戸沢氏にゆかりのある岩手県雫石町，秋田県仙北市，山形県新庄市，茨城県高萩市，小美玉市の5つの自治体が情報交換や連携を図りながら，相互交流を深めることを目的としています。（大規模災害時における相互応援に関する協定を締結）外部委員を含めた実行委員会を設置し，サミットの実施内容について検討をします。1日目式典及び講演会，レセプション，2日目史跡等見学を予定しています。

新入学児童用ランドセル購入事業【継続事業】（生涯学習課）

事業費 8,079 千円



七つのお祝い式典

財源		主な経費	
国の負担		新入学児童記念品	8,079 千円
県の負担			
借入金			
その他	7,000 千円		
市の負担	1,079 千円		

予算科目（ 10-05-01-06 ）

新入学児童の健やかな成長を願い、保護者の入学時における経費の負担軽減と少子化対策を目的に、七つの祝い式典時に記念品としてランドセルを贈呈しています。子どもたちの物を大切にすることを育み、家庭教育の推進、子育ての支援を図ります。

(特定財源：ふるさと応援基金繰入金7,000千円)

小川海洋センター施設改修事業【新規事業】（スポーツ振興課）

事業費 61,400 千円



小川海洋センター

財源		主な経費	
国の負担		小川海洋センター整備工事費	57,177 千円
県の負担		小川海洋センター整備工事設計監理委託	4,223 千円
借入金			
その他	57,170 千円		
市の負担	4,230 千円		

予算科目（ 10-06-02-02 ）

小川B&G海洋センター施設（屋内プール）は一般利用の他、市内小学校における水泳授業でも利用されています。今回の工事において施設の充実（環境改善・バリアフリー等）により、利用者の利便性向上につなげることができます。（特定財源：B&G財団助成金（海洋センター評価に基づく助成率）25,228千円・ふるさと応援基金繰入金32,770千円）

7 信頼で築く自主・自立のまち

1. 開かれた行政の推進：市民誰もがICT社会の恩恵を享受できるよう、地域情報化を促進するとともに、市民サービスの飛躍的向上と行政運営の質的向上を図ることを目的に行政の情報化を推進し、電子自治体の構築に努めます。また、個人情報の適切な管理に努めながら、積極的な行政情報の公開に努めるとともに、分かりやすく親しみやすい広報広聴活動を進め、市民と行政との信頼関係の確立を目指します。

2. 効率的な行財政の運営：市民ニーズを反映した行政サービスの提供と安定した行財政運営を確保するため、更なる行財政改革を推進するとともに、計画的な財政運営、財政構造の弾力化に努めます。また、適正な定員管理を推進するとともに、多様な行政課題に対応すべく人材育成の強化に努めます。さらに、市有財産の適切な管理と利活用の検討を進めるとともに、公共施設の適正配置に努めます。広域行政については、行政の効率的な運営を図るため、広域的な視点から関係自治体との連携・強化を図ります。

地方創生推進事業【新規事業】（企画調整課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 20,491 千円



小美玉マーケティングスクール

財源		主な経費	
国の負担	10,000 千円	ダイヤモンドシティ・プロジェクト推進事業委託	15,000 千円
県の負担		(仮称) ヨーグルトサミット実施計画策定委託	5,000 千円
借入金		地方創生有識者会議謝金	180 千円
その他	5,700 千円	その他（事業協力者謝礼・賄材料費等）	311 千円
市の負担	4,791 千円		

予算科目（02-01-15-03）

平成29年度は、小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の実行段階に本格的に入っていくことから、掲げる目標・方向性を着実に遂行するため、国の地方創生関連予算等を活用しながら、「しごと」と「ひと」の好循環づくり、それを支える「まちの活性化」策を講じ、人口減少問題克服のための各種施策を行います。(特定財源：地方創生推進交付金10,000千円・ふるさと応援基金繰入金5,700千円)

※前出：小美玉市ふるさと同窓会応援事業【拡充事業】を除いています。

広報活動経費【継続事業】（秘書広聴課）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

事業費 8,083 千円



広報おみたま 1月号

財源		主な経費	
国の負担		広報紙代	6,357 千円
県の負担		声の広報事業業務委託	54 千円
借入金		ホームページCMS使用料	1,417 千円
その他	1,440 千円	その他（講師謝金・事業協力者謝礼等）	255 千円
市の負担	6,643 千円		

予算科目（02-01-02-01）

本市の広報活動は、月1回発行している「広報おみたま」「広報おみたまお知らせ版」及びウェブページなどにより積極的に行政情報を提供しています。広報紙は市民に対する説明責任を果たし、市民と情報を共有することにより、市政への市民参加を促進するには非常に有効な手段です。また、広報紙と連動してウェブページを活用することで、地域を越えた情報の提供・収集が可能になります。さらに、市からの情報は出来る限り広報紙に集約することで、経費の節減、事務の効率化を図ることができます。（特定財源：広報おみたま広告料1,080千円・ホームページ広告料360千円）

第2次小美玉市総合計画策定事業【継続事業】（企画調整課）

事業費 8,587 千円



総合計画住民ワークショップ

財源		主な経費	
国の負担		第2次総合計画（基本構想・前期基本計画）策定委託	8,187 千円
県の負担		総合計画審議会委員報酬	400 千円
借入金			
その他	8,186 千円		
市の負担	401 千円		

予算科目（02-01-06-03）

「小美玉市」の創造と、地域の特性を活かした個性あふれる地域の形成を目指し、広い視野、計画的な視点に立ち、市民の参画を得て、新市建設の指針と地域経営の基本方針となる総合計画を策定するものです。第1次計画がH20から10年間の期間で策定されており、H29には最終年度を迎えます。次期計画はH30からH40までを計画期間として策定される予定であることから、計画策定開始をH28とし、2カ年をかけて計画を立案いたします。第2次小美玉市総合計画策定においては、地方版総合戦略の内容を組み込み、市民ニーズを十分に反映した計画とする予定です。（特定財源：ふるさと応援基金繰入金8,186千円）



ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業

※ダイヤモンドシティ・プロジェクトとは、小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略のことです。
このマークが付いている事業は、地方創生を推進するための重要な事業です。

平成29年度小美玉市一般会計予算案状況

(単位：千円)

歳入		平成29年度	平成28年度	比較	増減率
区	分				
1	市税	6,198,506	6,064,235	134,271	2.2%
2	地方譲与税	302,000	297,000	5,000	1.7%
3	利子割交付金	5,000	7,000	△ 2,000	△28.6%
4	配当割交付金	25,000	30,000	△ 5,000	△16.7%
5	株式等譲渡所得割交付金	15,000	20,000	△ 5,000	△25.0%
6	地方消費税交付金	750,000	800,000	△ 50,000	△6.3%
7	ゴルフ場利用税交付金	40,000	38,800	1,200	3.1%
8	自動車取得税交付金	30,000	30,000	0	0.0%
9	国有提供施設等所在市町村助成交付金	240,000	260,000	△ 20,000	△7.7%
10	地方特例交付金	20,000	20,685	△ 685	△3.3%
11	地方交付税	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	△11.1%
12	交通安全対策特別交付金	6,000	6,000	0	0.0%
13	分担金及び負担金	212,323	288,578	△ 76,255	△26.4%
14	使用料及び手数料	199,638	207,326	△ 7,688	△3.7%
15	国庫支出金	4,712,201	4,187,167	525,034	12.5%
16	県支出金	1,399,588	1,379,130	20,458	1.5%
17	財産収入	11,600	9,161	2,439	26.6%
18	寄附金	100,002	100,002	0	0.0%
19	繰入金	1,842,195	1,125,919	716,276	63.6%
20	繰越金	300,000	300,000	0	0.0%
21	諸収入	498,447	462,197	36,250	7.8%
22	市債	2,679,500	2,901,800	△ 222,300	△7.7%
歳入合計		23,587,000	23,035,000	552,000	2.4%

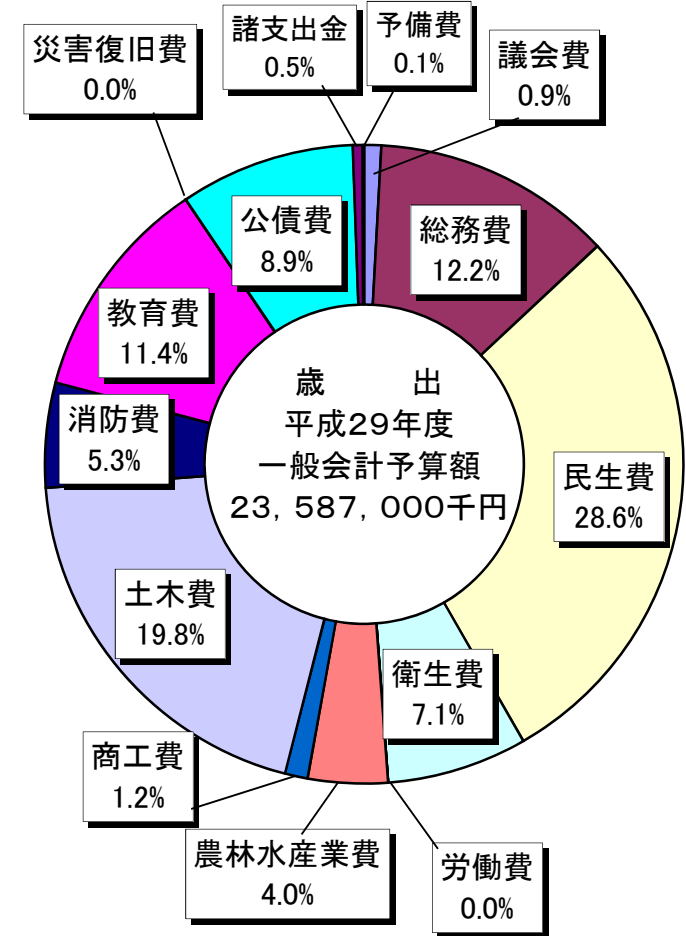
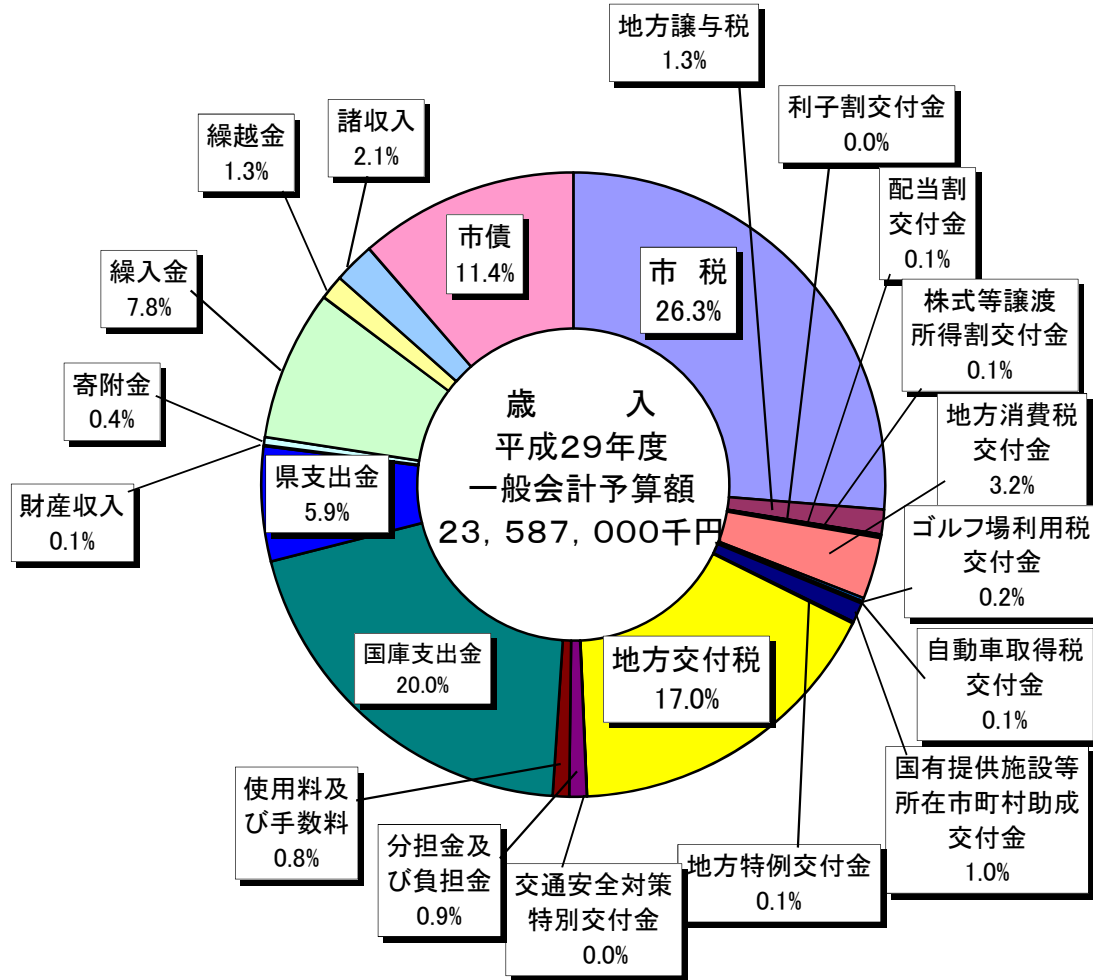
(単位：千円)

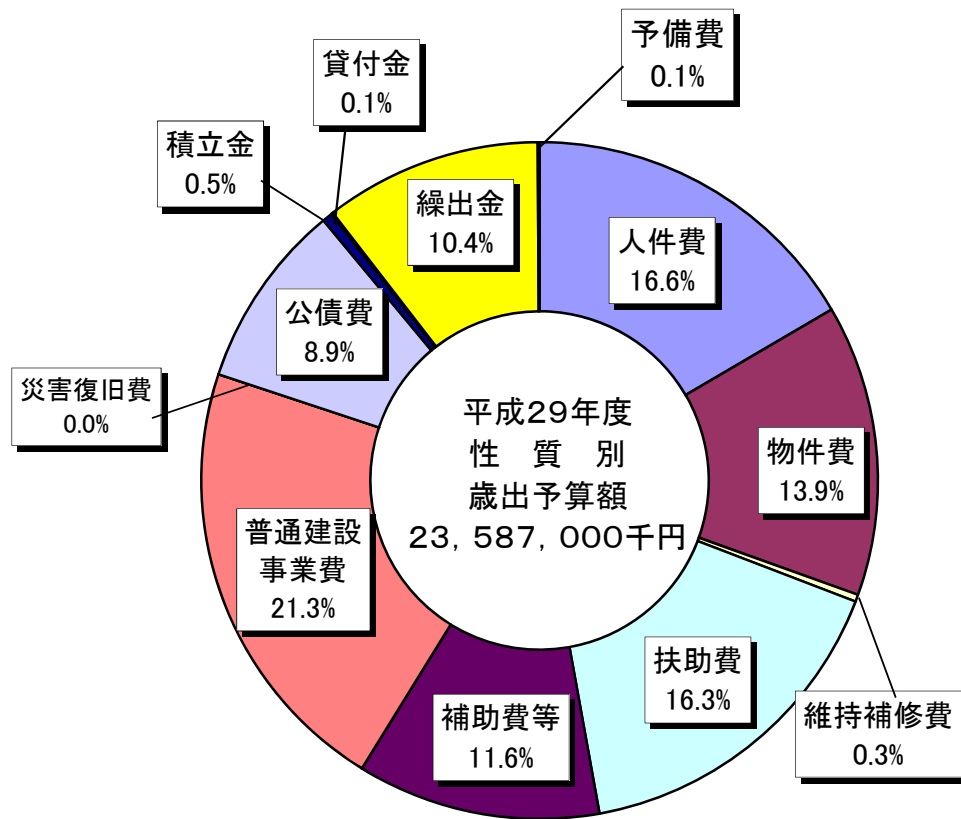
歳出(目的別)		平成29年度	平成28年度	比較	増減率
区	分				
1	議会費	201,983	180,144	21,839	12.1%
2	総務費	2,873,078	3,374,335	△ 501,257	△14.9%
3	民生費	6,757,021	6,546,157	210,864	3.2%
4	衛生費	1,679,109	1,688,542	△ 9,433	△0.6%
5	労働費	180	180	0	0.0%
6	農林水産業費	952,275	956,920	△ 4,645	△0.5%
7	商工業費	271,315	273,934	△ 2,619	△1.0%
8	土木費	4,676,954	3,501,785	1,175,169	33.6%
9	消防費	1,251,728	1,225,038	26,690	2.2%
10	教育費	2,695,856	3,100,170	△ 404,314	△13.0%
11	災害復旧費	1	1	0	0.0%
12	公債費	2,093,573	2,058,312	35,261	1.7%
13	諸支出金	113,927	109,482	4,445	4.1%
14	予備費	20,000	20,000	0	0.0%
歳出合計		23,587,000	23,035,000	552,000	2.4%

(単位：千円)

歳		出 (性質別)			
区 分	平成29年度	平成28年度	比 較	増 減 率	
1	人 件 費	3,907,667	3,958,638	△ 50,971	△1.3%
2	物 件 費	3,283,418	3,103,167	180,251	5.8%
3	維 持 補 修 費	77,896	79,124	△ 1,228	△1.6%
4	扶 助 費	3,855,154	4,037,466	△ 182,312	△4.5%
5	補 助 費 等	2,746,334	2,308,675	437,659	19.0%
6	普 通 建 設 事 業 費	5,019,429	4,852,358	167,071	3.4%
7	災 害 復 旧 費	1	1	0	0.0%
8	公 債 費	2,093,573	2,058,312	35,261	1.7%
9	積 立 金	113,924	109,479	4,445	4.1%
10	貸 付 金	20,400	19,500	900	4.6%
11	繰 出 金	2,449,204	2,488,280	△ 39,076	△1.6%
12	予 備 費	20,000	20,000	0	0.0%
歳	出 合 計	23,587,000	23,035,000	552,000	2.4%

平成29年度 小美玉市一般会計歳入歳出予算案の目的別及び性質別の割合





平成29年度 一般会計予算額の合計に対する割合

(単位：千円)

歳入		
款	金額	割合
1 市 税	6,198,506	26.3%
2 地方譲与税	302,000	1.3%
3 利子割交付金	5,000	0.0%
4 配当割交付金	25,000	0.1%
5 株式等譲渡所得割交付金	15,000	0.1%
6 地方消費税交付金	750,000	3.2%
7 ゴルフ場利用税交付金	40,000	0.2%
8 自動車取得税交付金	30,000	0.1%
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	240,000	1.0%
10 地方特例交付金	20,000	0.1%
11 地方交付税	4,000,000	17.0%
12 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0%
13 分担金及び負担金	212,323	0.9%
14 使用料及び手数料	199,638	0.8%
15 国庫支出金	4,712,201	20.0%
16 県支出金	1,399,588	5.9%
17 財産収入	11,600	0.1%
18 寄附金	100,002	0.4%
19 繰入金	1,842,195	7.8%
20 繰越金	300,000	1.3%
21 諸収入	498,447	2.1%
22 市債	2,679,500	11.4%
計	23,587,000	100.0%

(単位：千円)

歳出		
款	金額	割合
1 議会費	201,983	0.9%
2 総務費	2,873,078	12.2%
3 民生費	6,757,021	28.6%
4 衛生費	1,679,109	7.1%
5 労働費	180	0.0%
6 農林水産業費	952,275	4.0%
7 商工費	271,315	1.2%
8 土木費	4,676,954	19.8%
9 消防費	1,251,728	5.3%
10 教育費	2,695,856	11.4%
11 災害復旧費	1	0.0%
12 公債費	2,093,573	8.9%
13 諸支出金	113,927	0.5%
14 予備費	20,000	0.1%
計	23,587,000	100.0%

(歳 出)

(単位：千円)

区 分	金 額	割 合
1 人 件 費	3,907,667	16.6%
2 物 件 費	3,283,418	13.9%
3 維 持 補 修 費	77,896	0.3%
4 扶 助 費	3,855,154	16.3%
5 補 助 費 等	2,746,334	11.6%
6 普 通 建 設 事 業 費	5,019,429	21.3%
7 災 害 復 旧 費	1	0.0%
8 公 債 費	2,093,573	8.9%
9 積 立 金	113,924	0.5%
10 貸 付 金	20,400	0.1%
11 繰 出 金	2,449,204	10.4%
12 予 備 費	20,000	0.1%
計	23,587,000	100.0%

歳入の概要

(単位：千円)

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
1 市 税	6,198,506	6,064,235	134,271	2.2%	○市民税 2,690,300 ○固定資産税 2,973,505 ○軽自動車税 153,700 ○市たばこ税 381,000 ○特別土地保有税 1
2 地 方 譲 与 税	302,000	297,000	5,000	1.7%	○地方揮発油譲与税 90,000 ○自動車重量譲与税 210,000 ○航空機燃料譲与税 2,000
3 利 子 割 交 付 金	5,000	7,000	△ 2,000	△28.6%	○利子割交付金 5,000
4 配 当 割 交 付 金	25,000	30,000	△ 5,000	△16.7%	○配当割交付金 25,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	15,000	20,000	△ 5,000	△25.0%	○株式等譲渡所得割交付金 15,000
6 地 方 消 費 税 交 付 金	750,000	800,000	△ 50,000	△6.3%	○地方消費税交付金 750,000
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	40,000	38,800	1,200	3.1%	○ゴルフ場利用税交付金 40,000
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	30,000	30,000	0	0.0%	○自動車取得税交付金 30,000
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	240,000	260,000	△ 20,000	△7.7%	○国有提供施設等所在市町村助成交付金 240,000
10 地 方 特 例 交 付 金	20,000	20,685	△ 685	△3.3%	○地方特例交付金 20,000
11 地 方 交 付 税	4,000,000	4,500,000	△ 500,000	△11.1%	○地方交付税 4,000,000
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,000	6,000	0	0.0%	○交通安全対策特別交付金 6,000
13 分 担 金 及 び 負 担 金	212,323	288,578	△ 76,255	△26.4%	○負担金 212,323
14 使 用 料 及 び 手 数 料	199,638	207,326	△ 7,688	△3.7%	○使用料 127,420 ○手数料 72,218

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
15 国庫支出金	4,712,201	4,187,167	525,034	12.5%	○国庫負担金 2,055,257 ○国庫補助金 2,643,900 ○委託金 13,044
16 県支出金	1,399,588	1,379,130	20,458	1.5%	○県負担金 763,959 ○県補助金 526,733 ○委託金 105,396 ○県貸付金 3,500
17 財産収入	11,600	9,161	2,439	26.6%	○財産運用収入 11,597 ○財産売払収入 3
18 寄附金	100,002	100,002	0	0.0%	○寄附金 100,002
19 繰入金	1,842,195	1,125,919	716,276	63.6%	○特別会計繰入金 2 ○基金繰入金 1,842,193
20 繰越金	300,000	300,000	0	0.0%	○繰越金 300,000
21 諸収入	498,447	462,197	36,250	7.8%	○延滞金・加算金及び過料 30,001 ○預金利子 1 ○貸付金元利収入 16,600 ○受託事業収入 29,858 ○雑入 421,987
22 市債	2,679,500	2,901,800	△222,300	△7.7%	○市債 2,679,500
歳入合計	23,587,000	23,035,000	552,000	2.4%	

歳出の概要

(単位：千円)

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
1 議会費	201,983	180,144	21,839	12.1%	○議会運営費 14,220
2 総務費	2,873,078	3,374,335	△501,257	△14.9%	○公有財産管理事務費 56,118 ○市庁舎維持管理経費 41,650 ○公用車維持管理経費 28,130 ○ふるさと寄附金事業 72,083 ○情報化推進事業 65,223 ○支所及び出張所費 176,250 ○コミュニティ活動活性化事業 14,552 ○防犯対策費 56,314 ○防災諸費 205,608 ○合併特例推進事業 56,315 ○地方創生推進事業 21,091 ○特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 489,067 ○基地対策費 58,193 ○市民文化交流費 237,236 ○賦課徴収費 109,734 ○戸籍住民基本台帳費 39,122 ○県知事選挙経費 24,028
3 民生費	6,757,021	6,546,157	210,864	3.2%	○社会福祉事務費 108,212 ○国民健康保険特別会計繰出金 587,806 ○経済対策臨時福祉給付金事業 141,916 ○敬老会事業 20,902 ○生活支援事業 17,927 ○介護保険特別会計繰出金 534,697 ○障害者自立支援事業（補助） 764,329

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
					○障害者地域生活支援事業 68,085 ○特別障害者手当支給事業 14,993 ○後期高齢者医療制度経費 584,320 ○医療福祉扶助事業 348,228 ○児童手当経費 766,485 ○児童扶養手当経費 227,073 ○保育委託事業 861,952 ○民間保育所等補助事業 153,675 ○施設型給付費 347,261 ○生活保護扶助事業 778,280
4 衛生費	1,679,109	1,688,542	△ 9,433	△0.6%	○病院事業会計繰出金 236,716 ○地域医療確保事業 10,000 ○予防接種事業 156,915 ○母子保健事業 46,316 ○成人保健事業 71,368 ○小美玉市保健施設管理運営費 71,153 ○小美玉温泉ことぶき管理運営費 43,609 ○環境保全・美化推進事業 11,571 ○空地雑草除去事業 21,932 ○石岡地方斎場組合負担金 58,251 ○戸別浄化槽事業特別会計繰出金 30,064 ○ごみ処理対策経費 81,428 ○ごみ処理施設一部事務組合負担経費 363,671 ○し尿処理施設一部事務組合負担経費 199,052
5 労働費	180	180	0	0.0%	○石岡地区雇用対策協議会負担金 180

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
6 農 林 水 産 業 費	952,275	956,920	△ 4,645	△0.5%	<ul style="list-style-type: none"> ○農業委員会事務費 31,211 ○農業経営支援事業 24,604 ○農業振興補助事業 13,443 ○経営所得安定対策事業 98,050 ○石岡台地農業水利事業 91,937 ○基幹水利施設管理事業 129,070 ○国営造成施設管理体制整備促進事業 38,560 ○畑地帯総合整備事業 8,679 ○多面的機能支払交付金事業 36,673 ○農業集落排水事業特別会計繰出金 210,054 ○玉里地区地籍調査事業 26,929 ○農道・排水路整備事業 42,000
7 商 工 費	271,315	273,934	△ 2,619	△1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ○商工総務事務費 35,593 ○中小企業活性化事業 41,710 ○観光振興事務費 32,378 ○空の駅管理運営費 79,934
8 土 木 費	4,676,954	3,501,785	1,175,169	33.6%	<ul style="list-style-type: none"> ○道路橋梁維持管理費 414,534 ○一般市道・排水整備事業 428,679 ○広域幹線道路整備事業 2,625,900 ○羽鳥駅周辺整備事業 164,430 ○公園維持管理費 13,608 ○下水道事業特別会計繰出金 695,425 ○住宅施設維持管理経費 14,833
9 消 防 費	1,251,728	1,225,038	26,690	2.2%	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 26,857 ○救急救助活動経費 49,077 ○通信指令運営経費 12,987

款	平成29年度予算	平成28年度予算	比較	増減率	概要
					○消防団活動経費（非常備消防） 51,276
					○消防施設整備事業 101,344
10 教 育 費	2,695,856	3,100,170	△ 404,314	△13.0%	○語学指導経費 25,449
					○放課後児童対策事業 123,075
					○小学校運営経費・施設管理費 196,335
					○中学校運営経費・施設管理費 87,942
					○情報教育関係経費（小・中学校） 62,727
					○教育活動振興経費（小・中学校・幼稚園） 42,440
					○就学援助費（小・中学校） 18,197
					○教科書・指導書等購入費（小・中学校） 12,700
					○小学校建設事業 529,609
					○図書館運営費 29,028
					○体育振興活動経費 15,444
					○体育施設費 154,143
					○玉里共同調理場運営経費 71,375
					○小美玉市共同調理場運営経費 328,070
11 災 害 復 旧 費	1	1	0	0.0%	
12 公 債 費	2,093,573	2,058,312	35,261	1.7%	○元金 1,884,050
					○利子 209,523
13 諸 支 出 金	113,927	109,482	4,445	4.1%	○ふるさと応援基金費 100,004
14 予 備 費	20,000	20,000	0	0.0%	
歳 出 合 計	23,587,000	23,035,000	552,000	2.4%	